



泊小学校だより ～潮風の中でたくましく～

令和3年1月7日

第17号 校長 栗原 歳盛

新年あけましておめでとうございます

令和3年が明けました。みなさまにとって良い年になりますよう祈っております。
コロナ感染防止の対策を講じているところではありますが、拡大が懸念され、さらに徹底した配慮行動が求められています。年末年始の人の往来の影響は数週間後だと考えると、今月もさらに注意深く健康管理を続けていかななくてはなりません。家族みなさまの健康管理もよろしく願いいたします。

一層コロナ防止対策を徹底していきましょう

3学期始業式は、集合せず各学級で話を聞く校内放送での始業式としました。マスク着用、石鹸での手洗い、食事での会話を控えること、人との間隔等ゆるむことなく取り組むことなどを子どもたちに伝えました。3学期の学習や生活は、今まで以上にコロナ感染防止に心がけなくてはならない時期であることを再確認しました。

3学期の活動や行事等も変更を余儀なくされるかもしれません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3学期スタート

さて、そんな中で3学期が始まります。

3学期は、各学年のまとめの時期です。それぞれ自分の目標を立てて、自分の課題に向かって取り組んでいけるよう伝えています。

さらに、忘れてならないのは4月にみんなで話し合っ作った学年の「学級目標」について振り返ることです。個人としても、学級としてもよく見直し、各学級で協力し合っ3学期さらにどう取り組むのか、考えて行動していくと素晴らしい3学期になると思います。仲間づくりを進め、立派な○年生になろう、という思いを持ってほしいですね。

各学年、学級の学級目標を紹介します。

- 1年生

なかよくがんばる1ねんせい
- 2年生

たいせつななかま2年生
- 3年生

なんでもチャレンジ3年生
- 4年生

ハッピースマイル4年生
- 5年生

自律 協力 思いやり
- 6年生

凡事徹底
- しおかぜA

えがおでやさしい三人組
- しおかぜB

二人二人（ニコニコ）でしあわせなしおかぜB
- しおかぜC

おちついて生活しよう はっきり話そう よく話を聞こう
うれしいことをふやそう
- しおかぜD

光にむかってつきすすめD組
- あかるく元気

みんなとこころやさしく
- かがくねんのお手本

ことばきれいに

3学期のまとめを進め、こんな学級、こんな学年に向かってさらに取り組んでいってほしいです。

どの学年も頑張っ欲しいですが、中でも3学期の高学年のみなさんへの願いはとて大きいです。

6年生には、さらに中学校に向けて基礎の学習の力をしっかり身に付けること、5年生にリーダーシップについて伝達すること等にも頑張っ欲しいです。

5年生には、6年生を送る会を学級みんなで協力して成功させること、6年生からリーダーについての行動など大切なことを引き継ぐことすばらしい3学期になると思います。

よくばりな願いですが、こんな頑張りが見える高学年を期待しています。

（裏へ続く）

3 学期の努力点

2 学期の教育反省より、3 学期の努力点を話し合いました。

【確かな学力、授業改善】

- ・ 分かりやすい授業づくりの研究、研修を進めること
- ・ NRT テスト他で各学年の課題を点検し、基礎基本の学力の定着を図ること。

【たくましく生きる心と身体の育成】

- ・ 大切にしよう仲間づくりをすすめ、人権学習を積み上げていくこと。
- ・ 気持ちの良いあいさつ、言葉遣い、友だちの名前の呼び方をめざした取り組みを進めること。

【ふるさとを誇りに思う児童の育】

- ・ 計画的に、地域の素材を生かした学習に取り組む（和楽器に親しむ、昔の遊び等）
- ・ ホームページ、便り等で情報発信に取り組むこと。

1 月行事中止のお知らせ

町教育委員会から出された本日配布の文書でもありましたが、学校でのコロナ感染防止対策をさらに徹底していく 3 学期となります。県内でも感染者が増えてきて、大変心配しています。

ウィルス感染防止の観点から配慮が難しいと考えられますので、1 月予定の下記の 2 つの行事をとりやめとさせていただきます。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

① 1 月 28 日（木）参観日

命の教育参観日を予定していましたが、中止といたします。児童は 5 限学習後、14:40 下校です。

大切な学習ですので、予定していた学習は行います。各学年で学習した内容について後日文書を配布しますので、お子さんと学習の様子等を話し合ってみてください。

② 1 月 14 日（木）6 年生保護者人権教育研修会

6 年生の人権学習の取り組みや、人権教育推進員の村口さんとの学習の内容についてお話しし、今後の取り組みについてお伝えする予定でしたが中止といたします。

後日お伝えしたい内容についてまとめて文書を配布しますので、研修資料としてご活用ください。

今年は丑（うし）年です。牛のイメージはいいイメージしかありません。みなさんはいかかでしょうか。

私は、牛小屋と住居スペースが一体化した萱と瓦で葺いた農家で生まれました。牛は生活の一部でした。糞を切ってえさに混ぜるのも日課でした。つぶらな黒い瞳も印象的です。小学生に上がるくらいまでは牛が田で働いていたと思います。中学生くらいまで子牛を育成していました。ドナドナの歌のように、子牛が母牛から離されて売られていく日の、母子の牛の声は悲しく響いていたことを思い出します。（荷馬車ではなくトラックですよ。）

そんな栗原少年は、毎日の牛のふれあいもあってか、小学校 3 年生で版画コンクールで「牛」という版画作品を作り入賞しました。なかなかよく観察できていますね。牛には縁があります。（右の作品です。）

目標を決めて、黙々と努力し、こつこつやり遂げる。粘り強く取り組み、パワフルに進んでいく。牛はそんなイメージでしょうか。この丑年の 1 年をそんな年にしていきたいですね。



本年もどうぞよろしくお願いいたします。